

SY-MT2 CV1W後期型 デリカD:5専用 スマートフォンホルダー 取扱説明書

※本製品の取り付け・取りはずし操作は、必ず安全な場所に駐車して行なってください。
※走行中、運転者がスマートフォンを注視・操作することは法律で禁止されています。

表面

X-0825

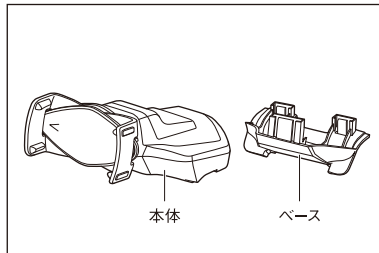
下記注意事項を十分理解し、守った上でご使用ください。

取付作業時の注意事項

本製品を正しく固定するための両面テープについての注意

- ・車内温度が10℃以下での貼付作業は行なわないでください。貼付推奨温度は23℃(±2℃)です。冬期に作業をする際は、ドライヤー等で貼付場所と両面テープを温めてから行なってください。また、外気温との差が大きいと本製品に結露が発生する場合があります。その場合は結露が解消してから作業を行なってください。
- ・両面テープを貼り付ける前に必ず脱脂作業を行なってください。
- ・貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。
- ・両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、使用したりしないでください。
- ・両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けないように注意してください。
- ・両面テープの貼り直しはしないでください。

構成部品



使用前・使用時の注意事項

警告 ご使用前に必ずお読みください。

- 走行中、運転者は安全のため絶対にスマートフォンを見たり、スマートフォンや本製品の操作をしたりしないでください。

注意 ご使用前に必ずお読みください。

- 用途以外の目的で使用しないでください。
- 高温下や車から離れる際には、スマートフォンを本製品からはずしてください。
- 炎天下の車内の熱等により、本製品が熱くなる場合があります。
- エアコンの設定・風量等により本製品に水滴が付く場合があります。
- 正しくホールドされなかったり、走行状況や悪路・段差等の路上環境により、スマートフォン・本製品が傾いたり、落下したりするおそれがあります。状況に応じて、スマートフォンを本製品からはずしてください。
- 本製品に無理な力を加えたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 走行前に本製品・スマートフォンがしっかり取り付けられていることを確認してください。
- 本製品は金属部分が熱くなる場合があります。使用の際は注意してください。
- 本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。
- 本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、ノリはがし剤を別途ご用意いただき、使用してください。

取付準備

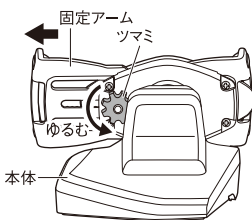
- 1 本体裏面のツマミをゆるめて固定アームを広げます。(図1)



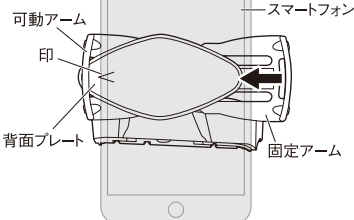
ツマミをゆるめ過ぎないでください。本体の分解やツマミの紛失につながるおそれがあります。
注意

- 2 正面を向けて、背面プレートにスマートフォンをあてがい、固定アームをスマートフォンに当たるまで戻し(図2)、図3のように右手で固定アームと可動アームを挟んで持ちます。 ※可動アーム側には背面プレートに「<」の印が入っています。(図2)
※スマートフォンが落下しないように注意してください。

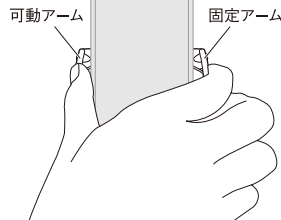
(図1) 【裏から見た図】



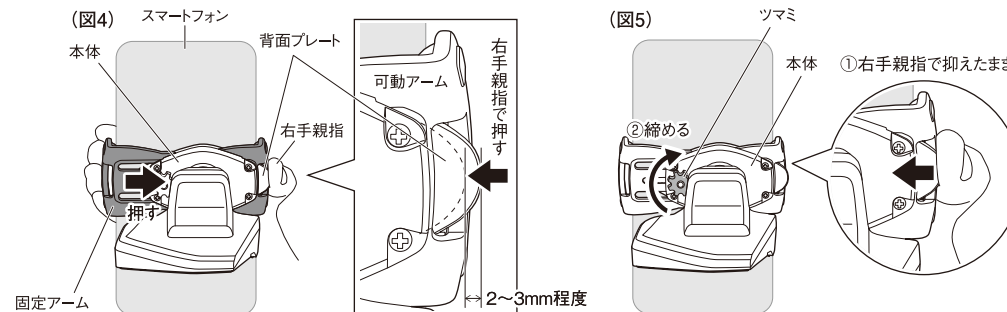
(図2)



(図3)

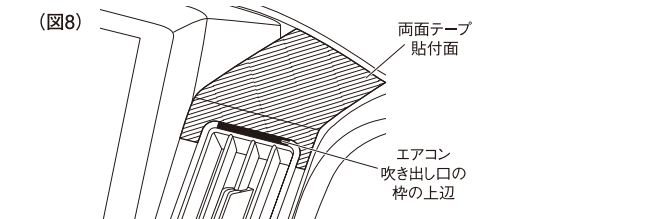
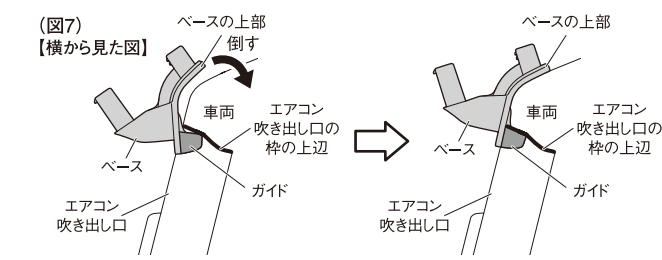
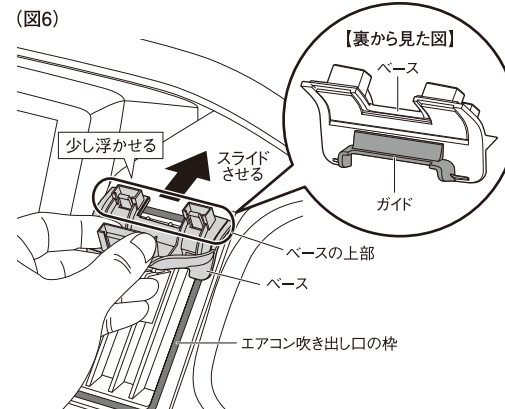


- 3 図3の状態のまま裏返し、右手親指で背面プレートを強く押して2~3mm程度内側に動かします(図4)。その状態(図5-①)でツマミを固く締め(図5-②)、アーム間の幅の調節は完了です。 ※動かした2~3mmはスマートフォン脱着のために必要なものです。本紙(裏面)に記載の【使用方法】の1を参照して、いったんスマートフォンを取りはずし、動作を確認します。 ※動作の確認ができれば、取付位置の確認をするためスマートフォンを取りはずしてください。



- 4 ベースの取付位置を確認します。 ※ここでは取付位置の確認だけをしますので両面テープの剥離紙は、はがさないでください。ベースの上部を少し浮かせながら、エアコン吹き出し口の枠に沿って上方向にスライドさせます。ベースの裏側のガイドがエアコン吹き出し口の枠の上辺に当たる位置で、ベースの上部を倒すようにして車両にあてがいます。(図6・図7)

- 5 脱脂剤・クリーナー等を別途ご用意いただき、両面テープ貼付面の汚れ・ゴミ・油分・ホコリ・保護剤等をきれいに拭き取ります。(脱脂作業)(図8)

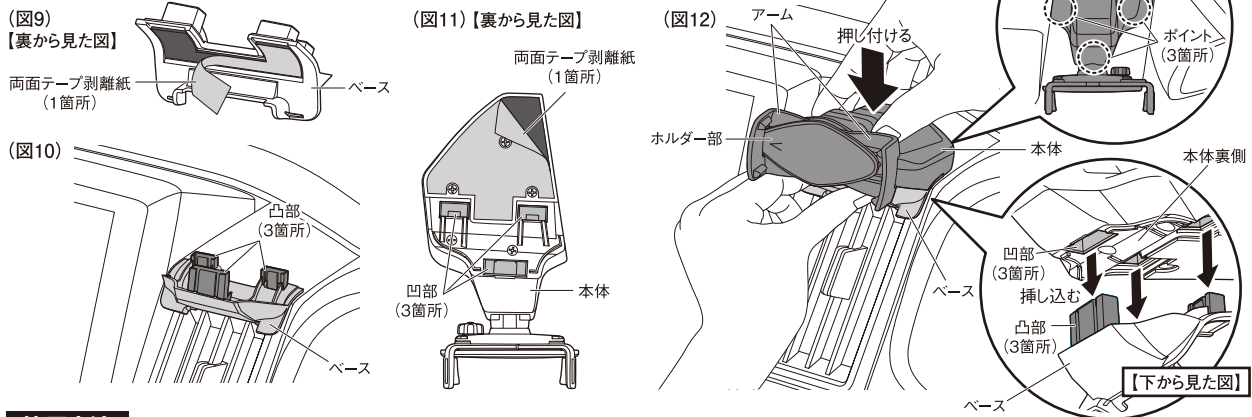


取付方法 ⚠️・本紙(表面)の「本製品を正しく固定するための両面テープに関する注意」を参照してください。

1 ベースの裏側の両面テープ剥離紙(1箇所)をはがします(図9)。**取付準備**の4で確認した手順で、両面テープが貼付位置以外に貼り付かないように注意しながら一度でしっかりと貼り付けます。(図10)

2 本体裏側の両面テープ剥離紙(1箇所)をはがします(図11)。ベースを手で支えながら、本体裏側の凹部(3箇所)をベースの凸部(3箇所)に奥まで挿し込みます。本体裏側の両面テープが車両に密着するように押し付けて、一度でしっかりと貼り付けます(図10・図11・図12)。この際、ポイント(3箇所)を強く押してください。(図12)

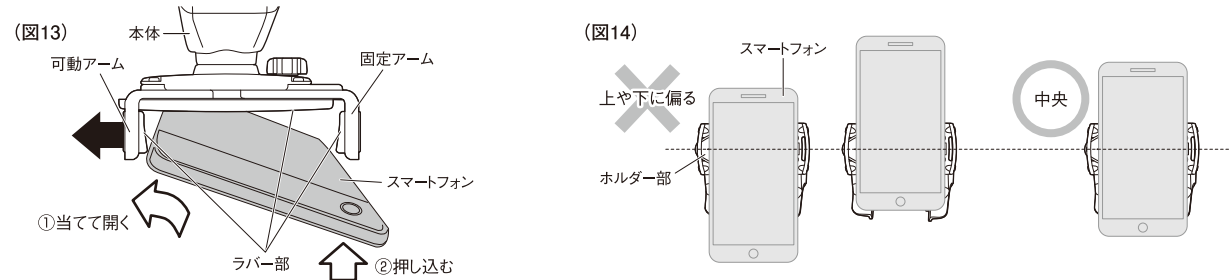
⚠️ 注意
・本体を押し込んだり、押し付けたりする際は、ホルダー部やアームを持たないでください。(図12)



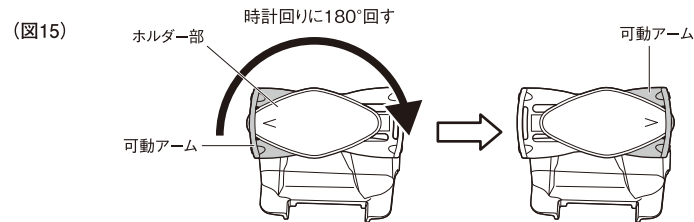
使用方法

1 本体を手で持ち、スマートフォンを可動アームに当てて左に開き(図13-①)、スマートフォンを押し込んで(図13-②)装着します。この際、スマートフォンがなるべくホルダー部の中央になる位置で装着してください。(図14)

⚠️ 注意
・スマートフォンを脱着する際は、必ず可動アームにスマートフォンを当てて開きながら行ってください。可動アームを開かずに脱着すると、ラバー部が破損・脱落するおそれがあります。(図13)
・スマートフォンを脱着する際は、スマートフォンが落下しないよう注意しながら行ってください。
・ラバー部が劣化・破損・脱落した場合は使用を中止してください。(図13)



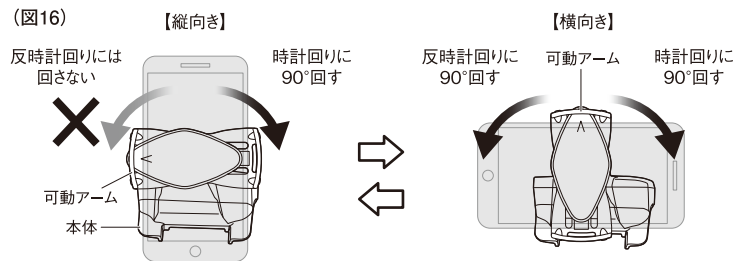
2 可動アームの開く方向を右にしたい場合は、ホルダー部を時計回りに180°回してお使いください。(図15)



3 スマートフォンは縦向き・横向きどちらでもホールドすることができます。横向きでホールドしたい場合は、縦向き(可動アームが左方向に開く)の状態からホルダー部を時計回りに90°回します。(図16)
※可動アームの開く方向を右にしている場合は、逆回しになります。

4 スマートフォンを横向きの状態から縦向き状態にする場合はホルダー部を90°回します。反時計回りに回すと可動アームが左方向に開き、時計回りに回すと右方向に開きます。(図16)

⚠️ 注意
・指定の方向以外に無理に回さないでください。
・斜めにホールドする等、縦向き・横向き以外の角度でホールドしないでください。(図17)



(図17)

